

飯山市放送番組審議会 会議録

出席者数：委員 5 人 事務局 4 人（事業戦略室 2 人・㈱テレビ飯山 2 人）
欠席者数：2 名

日時 令和元年 6 月 28 日（金）午後 3 時 30 分～
場所 飯山市情報センター

1 開会（進行：事業戦略室長）

2 市長あいさつ

忙しい中審議会にご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。今日は、今年度の委員改選後初めての会議。放送番組審議会は、i ネット飯山の運営において市民の皆様からご意見を伺い、よりよい番組、関心を持ってもらえる番組づくりを進めるため設けられている。

テレビは毎日の生活に不可欠なもの。良い番組づくりに向けた審議となるよう、それぞれの委員の皆様のご協力を賜りたい。

3 委嘱 市長から委嘱書を各委員に交付

4 自己紹介

5 役員選出 飯山市放送番組審議会規程第 2 条第 1 項の規定により次のとおり決定

会 長 西條 三香 様

副会長 坪根 眞由美 様

6 説明

(1) 放送番組審議会について（資料 1）

- ・事業戦略室説明 質問意見なし

(2) 放送番組基準及び放送番組編成に関する基本計画について（資料 2）

- ・事業戦略室説明 質問意見なし

(3) チャンネル編成について（資料 2）

- ・事業戦略室説明 質問意見なし

7 協議事項

(1) 自主放送番組について（資料 3）

- ・㈱テレビ飯山説明
- ・会議にあたり近所でテレビ番組について話をした。ウィークエンド飯山は各行事に関わっている人が注目している。まちっぷチャンは評判がいい。ほっとスタジオは録画して見ている人がいる。CS については時代劇だけは外さないでほしいとの意見がある。緊急で設備を見てもらえたこともありがたかったという声もあった。（委員）
- ・i ネットは昼間は見るのができないが、夜、まちっぷチャンは見ることもある。ご当地〇〇対決は、他地区の出演者が少しはしゃいでいるのが目についた。いいやま情報便とほっとスタジオについては両方、一週間通じて放送することはできないか。
→同じ放送を一週間放送すると、情報が変わらないとの意見もある。一定期間で番組を区切りながら、より視聴しやすい時間帯に情報便とほっとスタジオを交互に放送し

- ている。それぞれの番組で編集日が異なることも影響している。
- ・祖母に見ている番組を聞くと、ほっとスタジオ、情報便などの声があったが、孫が出ている番組などは何度も見ていると聞く。複数回の放送はありがたい。
 - ・ほっとスタジオは常に見ている。番組の時間が短かいため、もっと長く、一日中見たいときもあるが、スタッフの人員も限られているので仕方ないと思っている。以前入院したときに病院でインターネットが見られないことを知った。
→病院のテレビは業者が納入しているため、以前交渉を行ったことがあったが実現が難しい。
 - ・数年前から、番組表が配布されるようになった。これにより番組の内容がわかりやすくなった。より多くの人に見てもらいたいと感じるようになった。
→番組表にあるように、高校野球県大会の放送を生放送で視聴できるようになっている。ぜひご覧いただき、応援をお願いしたいと地域にお伝え願いたい。

(3) その他

- ・本審議会の顛末は市ホームページに公表する。(事務局)

8 閉会 (16:30)